# もしものときの「準備」を 始めませんか?

毎週 金曜日の

「情報ライブ ミヤネ屋」

# 終れる 本と活のための

保険

葬儀保険 保険金一定 プラン

無配当 1年定期保険(保険金建)

「ありがと5」を形にする保険です。



メモリード・ライフ イメージキャラクター 石田純一さん

4つのポイント

満20歳から 満89歳まで

**最長99歳**まで 更新可能 医師の診査は不要です

告知書のご記入のみ

保険金クイック 支払サービス

翌営業日に

死亡保険金をお支払い ※本サービスの適用には条件が 30万円から 300万円まで

10万円単位で

設定可能

取扱代理店(少額短期保険募集人)

引受保险会社〈関東財務局長(少額短期保险)第18号〉

メモリード・ライフ

保険のお問い合わせは

フリーダイヤル

0120-244-888

[受付時間] 平日9:00~17:00 〈承認: MLAD1906-08〉

http://www.memoleadlife.co.jp
メモリード・ライフ 検索

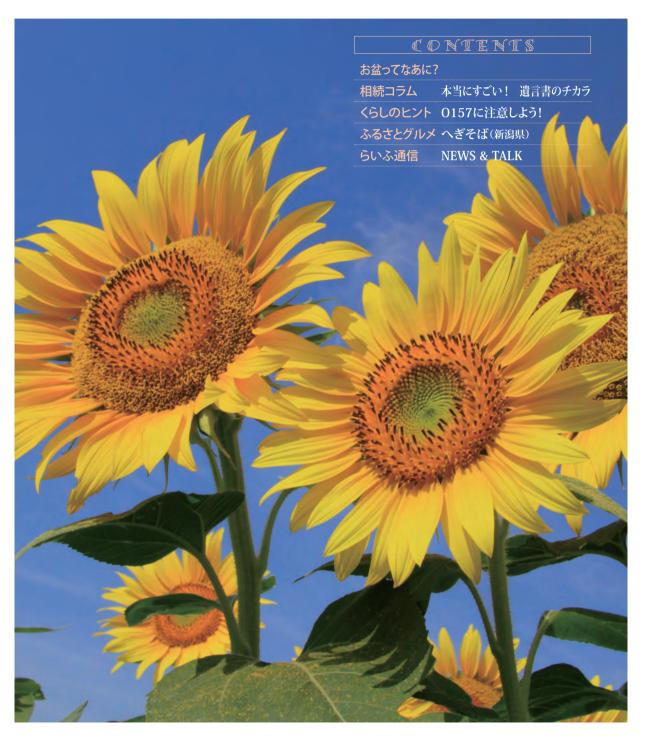
葬儀保険新聞®



2019年7月1日発行

第一号

豊かな人生のためのお役立て情報通信



# お盆ってなあに?





お葬式が時代とともに変化してきたように、 お盆に対する意識、在り方もまた変化しています。 昨今はお盆=夏休みと捉える方も多くなってしまいましたが、 お盆には本来どのような意味があるのでしょうか。



#### お盆の由来

お盆は正式には、「盂蘭盆会」や「精霊会」といい、ご先祖様の霊を我が家にお迎えし供養する行事のことです。

「精霊」とはご先祖様の霊のことで、 「盂蘭盆」とは「逆さに吊るされた 苦しみを救う」という意味のサンスク リット語という説や、死者の霊魂を意 味するイラン語系の「ウルヴァン」に 由来するという説もあります。

### お盆の流れ

お盆は東京など都市部では7月 13日から16日、地方では8月13日 から16日に行うことが多いようです。 基本的な流れは、霊をお迎えする、 歓待し、そしてお送りするというもの ですが、そのやり方は地域によって さまざまです。多くは室内に盆棚を 設けて供物を供えますが、東北や九 州の一部では、墓地で飲食をしたり、 墓地に棚を設けて食物を供える地域 などもあります。墓地で飲食すること により、生者と死者との交流をはかる ということから行われているようです。 また、送り火を焚く代わりに、お供え 物などを船に乗せて川や海に流す 精霊流しを行う地域もあります。

亡くなった方が初めて迎えるお盆 は新盆や初盆などといい、手厚く供 養します。新盆には多くの地域で提 灯や灯籠を掲げる慣習があります。

# お盆のお布施

お盆の時期には、僧侶は檀家をまわります。お経をあげていただいたらお布施を渡すのが一般的ですが、決まった金額があるわけではなく、地域やお寺との関係によっても変わってきます。迷ったときは親戚に相談したり、またお寺に相談されても失礼ではありません。目安としては、5千円~2万円程度です。初盆のときは、3万円~5万円が多いようです。

墓地が山の斜面に造られている場合が多い長崎。墓地にはたくさんの提灯が並びます



盆頭り

全国各地で行われている盆踊り。お盆のときにこの世に戻ってきた精霊を供養するために踊ることを意味しています。秋田の「西馬・音内の盆踊り」、岐阜の「郡上踊り」、徳島の「阿波踊り」は「日本3大盆踊り」として知られています。

盆踊りは鎌倉時代に一遍上人が広めた念仏踊りと盂蘭盆が結びついたのが始まりといわれています。列を組んで歩きながら踊る「行列踊り」とやぐらを中心にしてまわりを踊る「輪踊り」が一般的です。



徳島の阿波踊り



お盆の最後の日に精霊を送る送り火といえば、京都の伝統行事「京都五山送り火」が有名です。東山の如意ケ嶽に大の字が浮かび上がり、続いて妙·法·船形、左大文字が点火され、最後に鳥居形が現れます。京都の夏を彩る一大行事です。



京都五山送り火



秋田の西馬音I の分照り



やぐらを中心に



送り火として灯籠流しを行う地域がありますが、灯籠流しは精霊流しの一種です。灯籠流しは灯籠にろうそくの火を灯し、川や海に流す行事です。近年はその行事を復活させ、盛んに行っている地域もあり

ます。

精霊流しといえば、長崎が有名です。初盆を迎える家で用意した大小の精霊船を家族などが引いて街を練り歩き、渡し場まで進んでいくという街をあげて行われる行事です。



京都の宮津燈籠流し花火大会

# 本当にすごい! 遺言書のチカラ

かつては「縁起でもない」ということで敬遠されていましたが、 近年は終活ブームもあり、自分の意思を伝えるためにも 遺言書を作成する方が増えています。

# 遺言書には 絶対的効力がある

水戸黄門の印籠のように、相 続の場面で絶対的な効力があ るのが遺言書です。遺族(法 定相続人)は、遺言書に記載 されている内容に従って相続す ることになります。

例えば、次のような遺言書が あったとします。



# 遺言書

私は、全ての財産を次男の井上二郎に相続させる。 長男の井上一郎は親に迷惑ばかりかけてけしからん。

絶対に相続させるもんか!

令和元年6月1日 井上 太郎

この遺言であれば、不動産 や預金などすべての財産が次 男にいくことなります(後で遺 留分減殺請求によって一定割 合は取り戻すことは可能です が)。

長男が「納得できない」「その内容には絶対反対」などと言っても無駄です。相続の世界

#### では、遺言が絶対なのです。

そもそも遺言は、長男など子 どもたち(相続人)の財産では なく、故人(被相続人)の財 産だったので、その相続方法に ついては故人の意思を最大限 尊重しましょうということです。 仮に、「自分の生まれ故郷であ る気仙沼市に全財産を寄付す



司法書士 井上真之 司法書士法人NCP・株式会社NCP相談センター代表

司法書士業界では皆無に近かった相続手続きをメイン業務とする司法書士法人を設立。大手不動産会社や金融機関、新聞社などの社員研修やセミナーの講師としても活躍。著書に『相続のプロが教える 遺言書のつくり方と手続きガイド』(アニモ出版)がある。

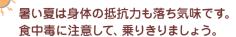
る。」と記載してあれば、遺族が反対しようが何しようが、遺産は「気仙沼市」にいってしまうわけです。自分の意のままに財産を与えることができる、まるで魔法の杖のようなチカラを遺言は持っているのです。

#### 遺言書は元気なときにこそ 書くもの

厚労省のデータによると、65歳以上の日本国民(約3000万人)のうち、認知症発症者にその予備軍を加えると860万人を超えるということです。今や、誰でも認知症になる可能性があり、当然の話ですが、判断能力が衰えてしまうと遺言書は作成できません。

生前にはなかなか家族から「遺言書を書いてよ」とは言いにくいものです。自分の死後を考えて伝えたい事項があれば、遺言書を作成しておくことをおすすめします。









# 夏の食中毒 0157 に注意しよう!



#### 高温多湿の夏は菌が増殖しやすい

食中毒の原因には、細菌やウイルスなどがあります。第9号でお伝えしたように、冬はノロウイルスによるものが多く、高温多湿の夏は腸管出血性大腸菌 0157やカンピロバクターなどの細菌性の食中毒が多くなります。

細菌は温度や湿度などの条件が揃うと食物の中で増殖します。そして人がそれを食べることにより、食中毒を引き起こします。

0157の感染事例の原因食品等と特定・推定されたものに、牛レバー刺し、牛タタキ、ハンバーグ、サラダなどがあります。菌は加熱により死滅しますので、生肉を避けたり、肉の中心部まで十分加熱することが大切です。

#### 食中毒予防の3原則

食中毒予防の3原則は、食中毒菌を ●付けない(菌を付けない)

- ②増やさない (生鮮食品などは購入後すぐに冷蔵庫へ)
- ③やっつける(食材を中心まで加熱。75℃で1分間以上の過熱で菌は死滅)。

中でも「付けない」は初期対策として重要です。調理を始める前、食卓に着く前、また残った食品を扱う前などはよく手を洗い、菌をブロックしましょう。

#### 冷蔵庫を過信してはダメ!

食物に付いた菌を増やさないためには、低温で保存することが重要ですが、「冷蔵庫に入れておけば大丈夫」と思っている方はいませんか?

冷蔵庫は食品を購入してから食べるまでの一時的な保存の場所。殺菌機能や滅菌機能があるわけではありません。冷蔵庫に入れても、菌はゆっくりと増殖します。ですので、冷蔵庫を過信して「入れておけば安心」と思うのは禁物。賞味期限に注意して、早めに食べきってしまいましょう。

参考:厚生労働省ホームページ

# へぎそば 新潟県

新潟名物といえば、へぎそば。つゆにつけてズズッと食べますが、「ざる」でも「もり」でもなく、「へぎ」とはなんのことでしょう。「へぎ」は、そばを盛ってある器のこと。 木を剥いだ板で作った四角い器のことを「へぎ」といいますが、「剥ぎ」がなまって「へぎ」となったといわれています。

このそばには、布海苔が使われています。その昔、魚沼地方は織物が盛んで、織物に糊付けするときに布海苔を使いました。これをそばのつなぎとしても利用したのが始まりだそうです。なめらかな食感! そばをひと口程度に丸めて盛り付けるのも特徴です。



4



## 2018年度業績報告

メモリード・ライフは 2008 年4月の開業以来、増収増益基調を維持し、少額短期保険業界で最も経営基盤が強固な葬儀保険専門保険会社として成長しました。今後も全国に展開する代理店販売網を通じて、保険・サービスを提供し、さらなる成長・拡大を目指します。

#### 2018年度の主要業績 ★新契約件数は前年度比 44.1%増の 17.522 件 ★年度末の保有契約件数は前年度末比 44.8%増の 79.477 件 ★年度末の保有契約年換算保険料は前年度比 28.3%増の 26 億 62 百万円 新契約件数 年度末保有契約件数 (単位:百件) (単位:百件) 200 800 79,477件 17,522件 150 600 54.878件 12.159件 48.344件 400 100 -8,979件 200 50 2016年度 2017年度 2018年度 2016年度 2017年度 2018年度

#### メモリード・ライフの「葬儀保険」テレビCM、放映中!

全国ネットの日本テレビ系「情報ライブ ミヤネ屋」では、毎週金曜日に石田純一氏出演のメモリード・ライフの新CMを絶賛放映中です!



#### ご登録情報にお変わりありませんか?

ご住所やお電話番号等、変更がありましたら、下記までご連絡ください。 フリーダイヤル 0120-244-888 (平日9:00~17:00) 株式会社メモリード・ライフ

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町2-8-16 平田ビル6階

### 映画『こはく』にメモリード・ライフが特別協賛

映画「こはく」は、横尾初喜監督の幼少期の体験を基 にした作品。家族愛をテーマに、幼い頃に姿を消した父親 を捜す兄弟の姿を描いた物語です。メモリード・ライフが 特別協賛しています。



主人公を井浦新が演じ、人気芸人の大橋彰(アキラ100%)の他、長崎女子商業高校出身の塩田みう、県民オーディションで選ばれたキャスト17人も出演しています。ロケは昨年春に長崎、佐世保、大村で行われました。

6/21@より 長崎先行ロードショー 7/6⊕より ユーロスペース、シネマート新宿ほか 全国順次公開

©2018「こはく」製作委員会

原案・監督: 横尾初喜

出演: 井浦新、大橋彰 (アキラ 100%)

遠藤久美子、嶋田久作、塩田みう、寿大聡、鶴田真由、

石倉三郎、鶴見辰吾、木内みどり

公式サイト: http://www.kohaku-movie.com



# TALK



#### 66歳、頑張ってます!

29歳から30年間商売を続け、子どもたちも家業を継がないと思い、トラックの運転手になって9年。今は66歳ですが、まだ身体が元気なので頑張っています。娘夫婦のところに同居しているので、何かあったときに迷惑をかけないようにと、保険に加入しました。

(埼玉県・中田修さん)

● 60 歳を目の前にして転職されたのですね。 勇気 をもって決断されたことでしょう。 お忙しい中でもさま ざま考え、終活されていて立派ですね。

## 友人の突然旅立ち

先日、高校時代の友人が突然旅立ちました。今年一緒に還暦を迎えるはずでした。高校時代はあんなに元気だった友人がどうしてこんなに早く、仲間の中で一番先に逝ってしまったのでしょう。いまだに信じられません。病気というのは前触れもなく私たちを襲うのですね。

誰でも年を取り、だんだんと身体もいうことをきかなくなります。私だけは老いないと思ったら大間違いです。旅立っていった友人は、そういうことも教えてくれたのかもしれません。

#### (群馬県・後藤美奈さん)

●お悔やみ申し上げます。これからゆっくりと人生を楽しめる年齢だったのに…。残念です。超高齢社会になりましたが、すべての方が天寿をまっとうできるわけではないのですね。

## ついに令和の時代に

ついに令和になりました。まだピンときませんけど、そのうち慣れるのでしょうね。まだついつい「平成○年」と書いてしまいます。

新しい時代を迎え、来年はオリンピック、令和7年には万博やらいろいろありますが、ぜいたくは言いません。大災害も争いごともなく平和な世が続くことを祈るばかりですが、自分で備えられることはやっておきたいと思います。

(東京都・村山登美子さん)

●どんな時代になるのか楽しみでもあり、いろいろ考えると不安になったりもします。 安心して暮らせるよう 準備しておきたいものですね。



たくさんのお便りありがとうございました。

次号も皆様の投稿を募集します。テーマは特にありません。最近の出来事や思うことなどなんでも結構です。添付のはがきか郵便はがきに必要事項をご記入のうえ、株式会社メモリード・ライフまでお送りください。

投稿締め切りは、8月末日。掲載された方には、 クオカード(QUOカード)をプレゼントします。



『らいふ』第 11 号 / 2019 年 7 月 1 日発行 発行 / 株式会社メモリード・ライフ